

# Media over IP コンソーシアムの設立について

～ 協創で実現する放送DX ～

2024年11月

一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)  
Media over IP コンソーシアム事務局

# 目次

1. Media Over IP コンソーシアムとは
2. Media Over IP コンソーシアム設立趣旨
3. コンソーシアム役員・幹事会社について
4. Media Over IP コンソーシアム運営事務局について
5. Media Over IP コンソーシアム組織とWG活動内容
6. Media Over IP コンソーシアム入会について

# 1. Media Over IP コンソーシアムとは

「Media Over IP コンソーシアム」とは、効率的な次世代のコンテンツ制作と持続可能な制作環境を実現し、我が国の放送技術の発展を目指すために、**放送事業者・放送機器メーカー・SIer**等が協創する、**新たな枠組み**です。



## 2. Media Over IP コンソーシアム設立趣旨

### 課題

従来の放送設備の検討・運用に携わっている方々が、MoIPのシステムを導入する際、異なるテクノロジーで、高い信頼性と可用性を持つシステムの検討・運用をしなければならず、システム導入時の課題となっている。



**放送事業者・機器メーカー・SIer・ITベンダ・キャリアの協創によりMoIPの普及・発展に貢献**

- ① MoIPプラットフォームの提案（含むセキュリティ関連）
- ② 国際標準規格に準拠した機器のテスト・マルチベンダー間による機器相互接続検証
- ③ コンテンツ制作のプロセスイノベーションに資するワークフローの提案
- ④ 関連技術セミナーなどによるIP人材育成：放送技術者向けIP技術取得セミナーなど
- ⑤ 活動成果や集約化されたMedia over IP情報などを会員へ発信、外部へのPR活動など

### 3. コンソーシアム役員・幹事会社について

#### 役員（候補）

**会長：奥田 晋 氏**

株式会社TBSホールディングス CTO / 株式会社TBSテレビ 常務取締役

**副会長：小貝 肇 氏**

ソニーマーケティング株式会社 B2Bビジネス部 統括部長

※ 2025年2月下旬のコンソーシアム設立総会にて就任予定

### 3. コンソーシアム役員・幹事会社について

#### 設立幹事会社（11社）



株式会社TBSホールディングス / 日本テレビホールディングス株式会社  
株式会社フジ・メディア・ホールディングス



ソニーマーケティング株式会社 / 池上通信機株式会社 / 日本電気株式会社  
パナソニックコネクト株式会社 / リーダー電子株式会社  
Zabbix Japan LLC



東京エレクトロン デバイス株式会社 / ネットワンシステムズ株式会社

#### 客員（予定）

経済産業省 情報産業課 / 総務省 放送技術課 / NHK

# 4. Media Over IP コンソーシアム運営事務局について

## ～ 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) ～

- ◆ JEITAは国内外で約39兆円の規模を持つIT・エレクトロニクス産業を担う我が国最大級の業界団体
- ◆ 会員数：387 社／団体（2024年10月時点）、会長は津賀一宏（パナソニックホールディングス株式会社取締役会長）
- ◆ 活動ミッション：「Society 5.0に向けた社会課題を解決するために、あらゆる産業を繋げ、IT/エレクトロニクス産業を中核にしたステークホルダーを結節するプラットフォームを実現する」

### 主な事業活動

#### ■ 政策提言

CPS/IoTの推進、税制改正/規制改革

#### ■ 調査統計/標準の策定

幅広い製品分野の動向把握

#### ■ 課題解決（環境）

社会的要請や業界共通課題解決に向けた取組

#### ■ 市場創出

・共創と競争によるイノベーションを促し、新たな市場創出のための事業

（「CPS/IoTの総合展」CEATECの開催等）

・有望成長分野における新規市場創出 = **共創プログラム**

スマートホーム／次世代通信／医療ヘルスケア  
先端交通／デザイン／海洋産業／ベンチャー育成



Broadmedia & Entertainment  
**Inter BEE**

### 主な会員企業





# 4. Media Over IP コンソーシアム運営事務局について

## ～ JEITA 共創プログラムとは ～

- ◆ IT・エレクトロニクス産業を中核に、業種・業界の枠を超えた横断的な社会課題やテーマを取り扱う場＝プラットフォームを構築し、**社会・産業・企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）**を促す等の活動を推進することで、**Society 5.0の早期実現**を図る。
- ◆ 多種多様なステークホルダー（非会員を含む企業、自治体等）との「共創」を支援する枠組みとして、「**JEITA共創プログラム**」を創設。政府をはじめ関係機関とも密に連携し、社会へのテクノロジーの浸透（DXの領域拡大等）を図ることで、新市場の創出と社会課題の解決を目指す。



### JEITA共創プログラム

#### オープンな検討体制の構築

ビジネスマッチング、共同実証、  
技術の普及啓発 等々  
Society 5.0実現に向けたPJの実行

DXの加速

サービス開発

標準化

...

市場創出

社会課題解決



# 4. Media Over IP コンソーシアム運営事務局について

## ～ JEITA 共創プログラム実績 ～

2018年

2020年

2021年

2023年

2024年以降



Green x Digital  
Consortium



### 【ALANコンソーシアム】

水中光技術で日本が世界をリードしていくことを目的とし、水中の新ビジネス創出と社会課題の解決を目指す。

代表)  
島田 雄史 氏  
アクアジャスト株式会社  
代表取締役 CEO

### 【5G利活用型社会 デザイン推進コンソーシアム】

産業・社会のデジタルトランスフォーメーション（DX）の実現に向けて、5G/ローカル5Gを含むデジタル技術等の利活用を推進する。

代表)  
森川 博之 氏  
東京大学 大学院工学系  
研究科 電気系工学専攻 教授

### 【Green x Digital コンソーシアム】

国際的な枠組みと整合の取れたCO2データ算定・共有のフレームワークを策定するなど、脱炭素に向けた取り組みを推進する。

代表)  
越塚 登 氏  
東京大学大学院  
情報学環 教授

### 【日本初、複数メーカーのIoT家電を活用した高齢者見守りシステム開発】

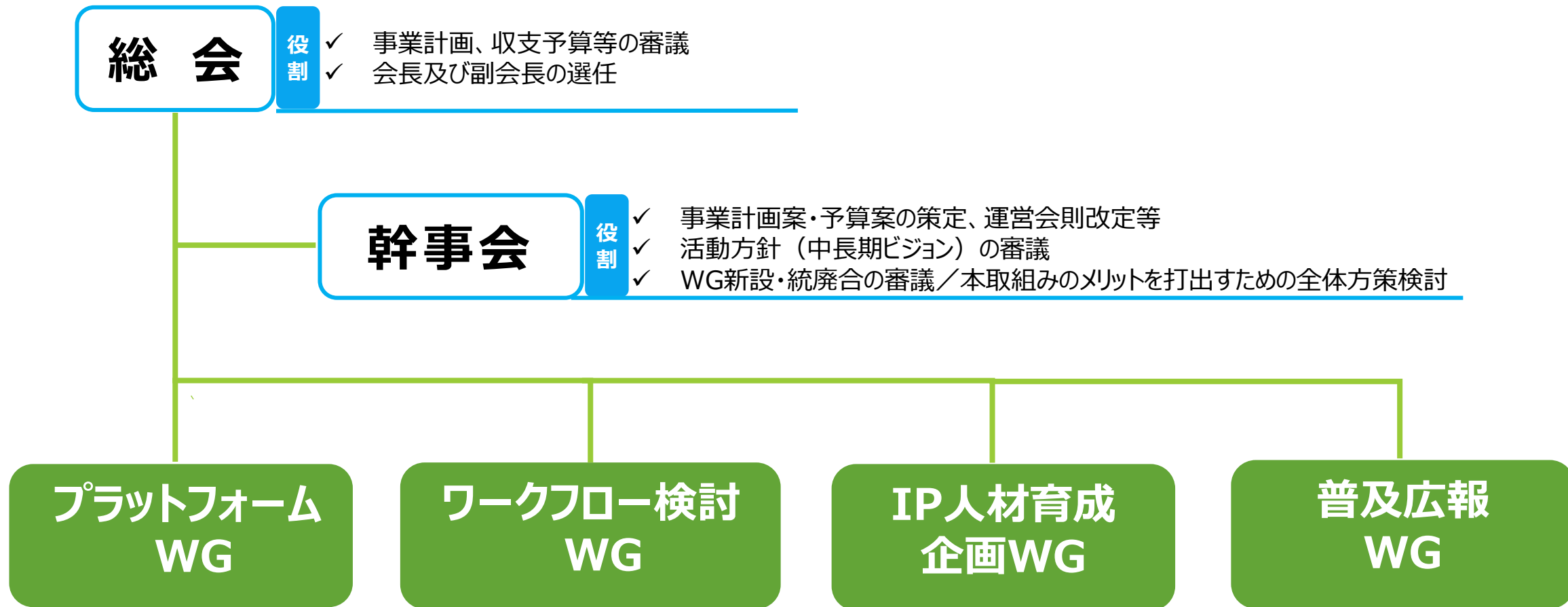
デジタル田園都市国家構想交付金TYPE2に採択された石川県能美市と連携し、複数メーカーのデータ連携を可能にするイエナカデータ連携基盤を開発・社会実装。

顧問)  
丹 康雄 氏  
北陸先端科学技術  
大学院大学 副学長

### Media over IP CONSORTIUM

【MediaOverIPコンソーシアム】  
放送におけるコンテンツ制作の効率化と持続可能な制作環境を実現するため、放送事業者とメーカーの共創を推進。

# 5. Media Over IP コンソーシアム組織とWG活動内容 ～ 組織体制 ～



※現在想定するWGテーマ案に加え、参加企業からの要望に応じてWGやプロジェクトの立ち上げを随時検討します。

コンソーシアムについては3年で活動の見直しを行います。

## ■ 活動目的および目標（ゴール）

- コンテンツ制作の様々な場面を想定し、適用可能な放送システムのリファレンスモデルを策定し資料として公開する
  - 目的：IP化されたシステムへの正しい評価（性能・価格・将来性など）のための基準として

## ■ 検討内容及び想定しているアウトプット

- ① ST2110,2059、NMOSなどによるマルチベンダー機器間の相互運用を可能とするIPネットワークの策定
- ② 回線設計を含めたネットワーク環境の最適化
- ③ サイバーセキュリティへの対応

## ■ 活動目的および目標（ゴール）

- MoIP時代に最適なコンテンツ制作のワークフローをユーザーとベンダーの枠にとらわれることなく、検討し、検討内容が最終的に設備整備に繋がる形でドキュメント化する

## ■ 検討内容及び想定しているアウトプット

- ①コンテンツ制作のプロセスイノベーションに資するワークフローの提案
- ②Media over IPによって実現する制作系、送出系、配信系のシームレス化で実現するより効率的なワークフローの検討
- ③IPMXの検証

# 5. Media Over IP コンソーシアム組織とWG活動内容～IP人材育成企画WG～

## ■ 活動目的および目標（ゴール）

- **技術力向上の促進**：IP技術に関する知識から応用までの知識やスキルを提供し、参加メンバーがMoIPシステムの導入時や運用管理ができる能力向上を目指す。  
また、IP技術の習得を通じて、参加メンバーが新しいアイデア、ワークフローを実現するための一助となることを目指す。

## ■ 検討内容及び想定しているアウトプット

- IP技術習得セミナーの開催
  - MoIPシステムで利用されるIP技術中心のセミナー(勉強会)を定期的で開催
- 放送局導入事例の紹介
  - MoIPシステムを導入した放送局による導入事例についてセミナーを開催
- 実機を使った実践的なトレーニング

### ■ 活動目的および目標（ゴール）

- 会員に向けて活動成果や集約化したMedia over IPに関する情報の周知
- 会員の交流促進
- 会員増強（外部へのPR活動）

### ■ 検討内容及び想定しているアウトプット

- 会員およびMedia over IP の普及にかかる活動（ホームページ作成等）
- 地域放送局への活動の周知
- 会員交流の機会創出
- WG主催イベント（導入事例報告会、技術セミナー、合同実証実験など）や公のイベントを活用

## 6. Media Over IP コンソーシアム入会について ～年会費～

### (会員区分／年会費)

本コンソーシアムの目的及び事業に賛同する企業及び団体等を会員とする。  
会員は、以下のとおりとする。

#### (1) 正会員 ※年会費：20万円（税込み）

以下を満たす企業

- ①本コンソーシアムの事業の推進に協力する企業
- ② (2)客員（関係団体・研究機関他）以外の企業

#### (2) 客員（関係団体・研究機関他）

本コンソーシアムがその目的を達成するために必要な、協力を求める公的機関および団体、研究機関、その他の団体等

※入会金はございません。2025年4月より年会費が発生します。



## 6. Media Over IP コンソーシアム入会について ～入会方法～

### STEP 1

Media Over IPコンソーシアム  
ホームページへアクセス

### STEP 2

Media Over IPコンソーシアム ホームページ  
入会お申込みフォームにて必要事項を記入。  
※この際参加希望のWGへの✓をお願いします。

### STEP 3

Media Over IPコンソーシアム事務局より連絡窓口へWG委員登録票を送付。  
必要事項を記入の上ご返送下さい。



## 6. Media Over IP コンソーシアム入会について ～スケジュール～

■ 2024年11月14日（木）

Media Over IP コンソーシアム設立発表

■ 2024年11月～2025年1月

Media Over IPコンソーシアム会員募集（パンフレット／HP等公開）

■ 2025年2月下旬

Media Over IPコンソーシアム 設立総会

■ 2025年4月～

Media Over IPコンソーシアム WG活動開始

## 6. Media Over IP コンソーシアム入会について ～お問い合わせ～

◆ Media Over IPコンソーシアムに関するお問い合わせ、ご相談等は、以下の宛先までお願いします。

一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）市場創生部

Media Over IPコンソーシアム事務局

所在地：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル

E-mail：mediaoverip@jeita.or.jp

本事業にご賛同いただける企業・団体様のご参加をお待ちしております。